

問1 2017年の統計に基づき、近畿地方の各府県における65歳以上人口の割合を比較した際、その割合が24%から27%の範囲にあり、近畿地方の中で最も高齢化率が低い県と、その県庁所在地の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)

1. 奈良県 — 奈良市                      2. 和歌山県 — 和歌山市                      3. 滋賀県 — 大津市                      4. 三重県 — 津市

問2 琵琶湖から流れ出る水が都市部で利用される仕組みや、その管理のあり方について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2024年 徳島県公立入試 類似)

1. 琵琶湖の水は主に農業用水としてのみ利用され、都市部の生活用水はすべて海水を淡水化したものを使用している。                      2. 琵琶湖から大阪湾に至るまでの河川では、水害を防ぐための治水よりも、水力発電による電力供給が最優先されている。                      3. 琵琶湖から流出した水は、河川を経由して各地の浄水場で飲み水などに適した処理が施された後、京阪神の各家庭へ供給される。                      4. 浄水場での技術が向上したため、水源である琵琶湖や河川の環境保全に取り組む必要性はなくなっている。

問3 三重県中央部に位置する志摩半島とその周辺は、入り組んだ海岸線や岬が見られる景勝地として知られています。このような沈水海岸の一種である地形の名称と、この地域一帯が指定されている国立公園の名称の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)

1. リアス海岸 — 伊勢志摩国立公園                      2. リアス海岸 — 瀬戸内海国立公園                      3. 砂丘海岸 — 山陰海岸国立公園                      4. フィヨルド — 知床国立公園

問4 兵庫県は、近隣の府県と比較して約20兆9378億円という際立つて高い県内総生産を記録しています。このように兵庫県の経済規模が大きくなっている地理的・産業的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)

1. 県内の重要文化財件数が466件と全国有数であり、国際的な観光都市としてのサービス業収入が経済の大部分を占めるため。                      2. 大阪から神戸にかけて広がる阪神工業地帯の中核を担い、臨海部の重化学工業や内陸の地場産業が発展しているため。                      3. 広大な平野部を利用した農業産出額が非常に高く、近畿地方における食料供給基地としての役割が経済を支えているため。                      4. 瀬戸内海に面した香川県や山口県と同様に、内海での養殖業を中心とした水産業が経済規模を押し上げているため。

問5 「環境こだわり農業」に関する統計資料において、2001年にはほぼ0haであった栽培面積が、2009年には約12,000ha近くまで急増している要因として、最もふさわしい説明はどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)

1. 琵琶湖の水質保全を目的として、農薬・化学肥料の削減や農業排水の管理を徹底する農家が増えたため。                      2. 農業従事者の高齢化に伴い、排水の管理や農薬の散布などの手間を省く農法が普及したため。                      3. 海外からの安い農産物に対抗するため、化学肥料を大量投入して収穫量を最大化する方針に転換したため。                      4. 工業用水の需要が高まったことで、農業排水をすべて工業用に再利用するシステムが完成したため。

問6 神戸市は、背後に山地が迫り海に面しているため平地が極めて少ないという地理的条件を持っています。この課題を解決するために行われた、「山、海へ行く」とも称される独自の開発手法について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)

1. 六甲山地の森林を保護するために大規模な植林を行い、海岸部では自然の砂浜を維持しながら小規模な観光施設を建設した。                      2. 海外からの輸入土砂を利用して大規模な人工島を造成し、削り取られた山地の跡地はすべて自然公園として活用する手法をとった。                      3. 海水の浸食を防ぐために六甲山地から切り出した巨大な岩石で海岸線を囲い、山間部には地下ダムを建設して農業用水を確保した。                      4. 六甲山地の土砂を削り取って住宅地を造成し、その土砂をベルトコンベア等で運んで海を埋め立て、ポートアイランドなどの人工島を築いた。

問7 近畿地方の府県を比較した統計において、二〇一九年の工業製品出荷額が突出して高く、二〇二二年の重要文化財指定件数も全国有数の規模である一方で、二〇一八年の住宅一戸建率が相対的に低くなっている県として、最も適切なものはどれか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)

1. 滋賀県                      2. 奈良県                      3. 和歌山県                      4. 兵庫県

問8 日本の諸地域のうち、近畿地方に位置する京阪神大都市圏の歴史的・地理的特徴について述べた文として、最も適切なものを選択してください。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)

1. 古くから国際的な貿易港を中心に発展し、現在では広大な平野部をすべて工業用地として活用することで、先端技術産業の集積地としての役割を強めている。                      2. 江戸時代から淀川などの河川を利用した水運が発達して商業の中心地となり、高度経済成長期には都市部の住宅不足を補うため周辺の山地を切り開いてニュータウンが建設された。                      3. 東西にある2つの巨大な都市圏の中間に位置しており、自動車産業を中核とした出荷額が日本最大である工業地帯を背景に、工業と商業が密接に結びついて発展した。                      4. 中央官庁や大企業の本社が極度に集中しており、その圏域内に横浜市や千葉市、さいたま市など5つの政令指定都市を持つ、日本で最大の人口規模を誇る都市圏である。

問9 近畿地方に位置する滋賀県の県庁所在地であり、日本最大の湖である琵琶湖の南西岸に位置する都市の名前として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2015年 岡山県公立入試 類似)

1. 大津市                      2. 彦根市                      3. 草津市                      4. 長浜市

問10 2017年から2022年にかけて梅干しなどの輸出額が増加傾向にある背景として、日本の生産者が国内外での販路拡大を目指して行っている取り組みについて、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 長野県公立入試 類似)

1. 海外からの安価な輸入品との競争を避けるため、加工品の生産を縮小し、収穫したままの生梅の状態での輸出を行う。                      2. 消費者の好みの多様化に合わせて、塩分や風味を変化させた加工品を開発し、インターネットなどを活用して直接販売を行う。                      3. 国内の消費のみに依存するため、伝統的な製法による塩分の高い梅干しの生産に限定し、多言語での宣伝を廃止する。                      4. 国内市場が飽和しているため、インターネット販売を制限し、特定の地域にある実店舗での販売のみに特化する。

問11 近畿地方の府県別の統計において、面積が約1,901平方キロメートルと最も小さい一方で、人口が約885万人と最も多く、工業製品出荷額も約16兆円と突出した数値を示している府県はどこですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)

1. 兵庫県                      2. 京都府                      3. 大阪府                      4. 滋賀県

問12 京都府は建造物の国宝・重要文化財の指定数が全国で第1位ですが、このように多くの文化遺産が現代まで集中的に残されている歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 京都府公立入試 類似)

1. 江戸時代に幕府が置かれたことで、全国の諸大名が競って豪華な城郭や武家屋敷を京都に建設したため。                      2. 平安京遷都から明治時代初期まで長きにわたり都が置かれ、時の権力者や宗教勢力によって優れた建造物が集中的に造られたため。                      3. 近畿地方の中で最も面積が広く、平野部が多いために、多くの歴史的な集落や寺社を建立する土地の余裕があったため。                      4. 明治維新以降、欧米の文化をいち早く取り入れるために、日本中の歴史的建造物を京都に移築して保護する政策がとられたため。